

	塩川町	60	15	〃
	内郷市	60	15	テレビ1台を 購入する事業
	常磐市(湯本)	60	15	〃
計			394	
図書館	会津若松市	500	50	図書1400冊を 購入する事業
	郡山市	350	25	図書1500冊を 購入する事業

C 公民館職員講習会

=社会教育委員，公民館審議員，公民館長，
公民館主事を主として参加対象とした=

趣旨 社会教育法の一部改正要点の説明と，社会教育委員，公民館審議員，公民館長，公民館主事の果す役割について再検討する。

期日 10月7日(午前9時～午後4時)

場所 郡山市図書館

参加者 76名

- 内容 (1) 法改正の要点説明(30分)
海野社会教育主事
- (2) その解説(120分)
宮地文部省社会教育課長
- (3) 施設の見学
郡山市民館，郡山公民館，郡山図書館
- (4) 分科会
○社会教育委員，公民館審議員の果すべき役割はなにか。
○公民館主事の主なる任務はなにか。

主として討議されたこと。

社会教育委員の青少年指導に関する助言の内容がバラバラな形で働きかけられる傾向が生じ易い。

社会教育委員，公民館審議員に研究の機会を数多くもつようにしたい。

公民館主事の数は，住民300人に1人宛位ほしい。

公民館の事業を行うときは主事が主として働くべきで，青年会の行う事業は，青年自ら行うようにしたい。社会教育事業を公民館主事がすべてをうけおうという考え方を改めたい。

3. 青少年指導

=どこに目標をおいてどんなことをやってきたか=

A 本年度青少年指導の目標

次代を背負う青少年の健全な成長と発達をはかるには，学校教育の充実と相まって，社会教育の領域からも，強くとりあげられなければならないことは今更いうまでもない。

かかる観点から，急速に変化する社会，新旧文化の複合の中であって，ともすればその安定と自信を

そう失しがちな青少年を，正しく確実な学習と実践に導き心身ともに健全な勤労人として，適確に問題を解決する知性高い文化人として，権利と義務を自覚して行動する社会人として情操豊かな民主人としての資質を養うことは，青少年教育上きわめて重要なことである。そのため本年度は特に

- (1) 青少年の自主的な集団活動をととして社会道徳を高めていく。
 - (2) 青年学級における職業教育ならびに科学教育を充実していく。
 - (3) 青少年団体における生産活動をもり上げていく。
 - (4) 青少年の健全な野外活動を盛んにしていく。
 - (5) 実業高等学校との連けいを密にしていく。
- と，いったところに指導の重点をおいてきた。

B どんな施策を講じてきたか

このような重点目標のもとに市町村教育委員会と協力し次の事業を実施した。

a 青年学級研究協議会

勤労青年教育上，青年学級の占める位置の重要性にかんがみ，職業教育の振興をはかるため

- ・職業技術教育のねらい
- ・学習課程の編成
- ・職業教育をすすめるための施設・設備
- ・指導者(講師組織)
- ・経費

などを主題に6月25・6・7の2泊3日，猪苗代町県積慶寮において，文部省青少年係長川崎繁事務官を招き開催した。

参加者，青年学級主事，講師，講師補佐等95名。

b 青少年団体指導者講習会

これまでの青年団体活動のあり方を検討し，地域青年活動を促進するため

- ・地域青年団体の性格，目的
- ・青年団体活動の内容
- ・効果的な学習活動のすすめ方
- ・リーダーの役割

等を主題に，県連合青年会と共催で開催した。

会場	期間	講師	参加者
会津方部			
積慶寮	7月2・3・4日	平沢 薫	90名
県南方部			
朝日会館	7月19・20・21日	福屋 武彦	95名
県北方部			
婦人会館	7月22・23・24日	〃	68名
浜通り方部			
浪江町請戸	8月5・6・7日	吉田 昇	88名
なお11月15・16・17日の2泊3日，猪苗代町県積慶寮において市町村教委青少年指導担当者を対象に，			